



音楽や踊り、落部の味を満喫! 第36回 落部公園つつじ祭り

6月5日、落部公園にて第36回落部公園つつじ祭りが好天の中、開催されました。会場には町内外から約8,000人が来場し、恒例の落部連合婦人部特製すり身汁など落部の味がふるまわれたほか、ステージでは落部小学校児童による「よさこいソーラン演舞」、八雲中学校吹奏楽部の演奏、カイルアフラサークルによるフラダンス、メインのSTVラジオ公開録音杜このみ・村木弾歌謡ショーなどが開催され、地域一体で祭りを盛りあげました。歌謡ショー中のトークでは、前日、地域の人たちに大きなホタテやナガツカのすり身料理などのもてなしを受け感動したエピソードなどを話し、会場を盛りあげました。



林業の伝統を伝えていきたい!

北海道指導林家認定証伝達式

5月18日、北海道が認定する北海道指導林家認定証伝達式が行われ、相沼産業株式会社代表赤石成人さんが、指導林家として認定されました。指導林家とは、模範的な施業技術を有し、地域の模範となる山づくりを実践している森林所有者を地元の市町村の推薦を受けて北海道知事が認定するものです。赤石さんは造材植林事業を行っており今回の受章に繋がりました。「今後は林業の後継者を育てていきたい。林業は、造林、造材、製材という植えて切るといことが大事。この仕事を後継者に伝えていきたい」と夢について語りました。



人と人 優しさの輪を繋ぎ まちづくり!

hand in hand 第1回無料リサイクル市

5月22日、道立公園噴火湾パノラマパークにてリサイクル&ハンドメイドサークルhand in handによる第1回無料リサイクル市が開催されました。hand in handは、今年1月茂木代表が立ち上げ、現在町内外12名が所属し、再利用可能なものを無料回収し無料で提供するリサイクル市とハンドメイド販売、ワークショップなど若い人でも楽しめる体験型イベントも今後行っていく予定(8月)です。今回のイベントでは、熊本地震の被災地への募金箱も設置され、32,807円の募金が集まり、全額が役場を通じ日本赤十字社に寄付されました。次回は9月より回収を開始し10月に同会場です。茂木代表は「人と人が助け合い支え合う優しさに溢れた町、また若い人が中心となり活気ある町にしていきたい」と語りました。

